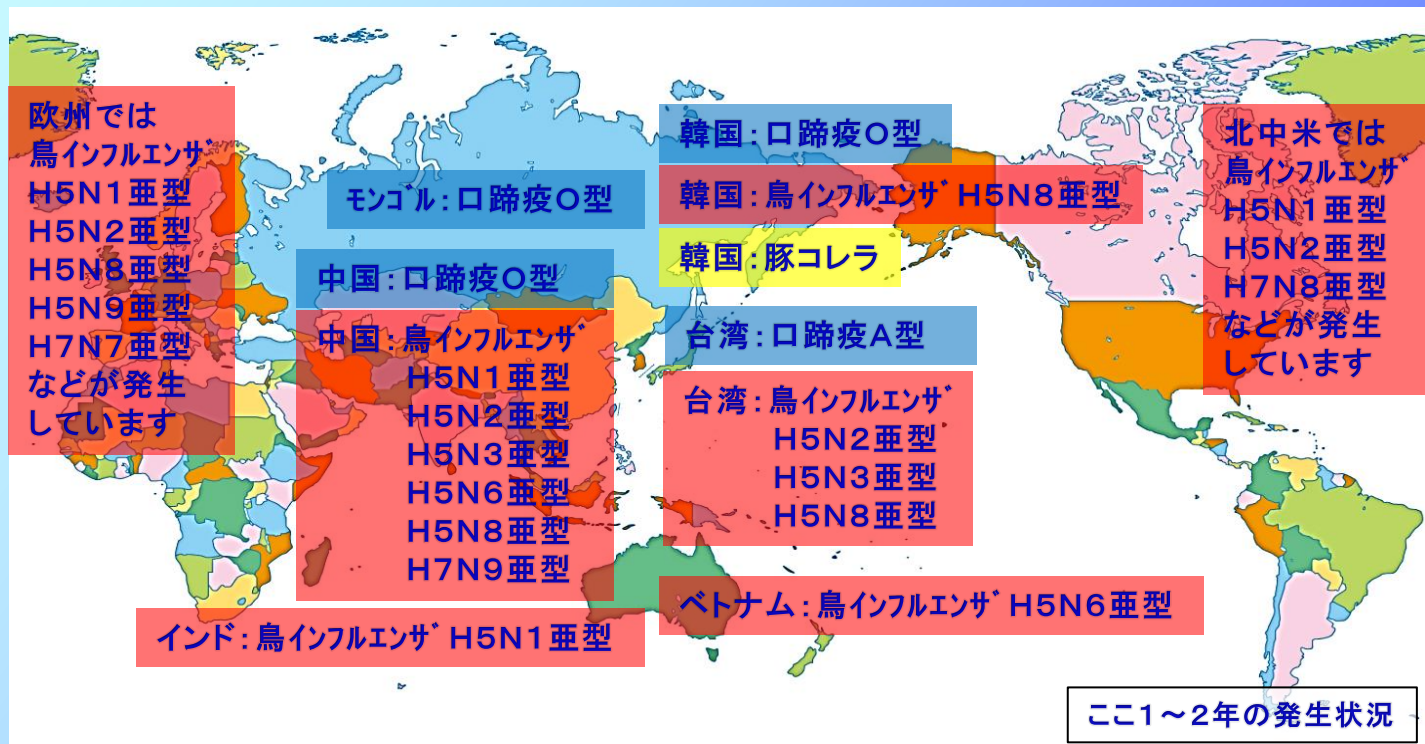


夏季期間中の水際防疫対策強化について

- ◆ 現在、世界各地で口蹄疫などの家畜伝染病が発生しています。
- ◆ 夏季期間中は国内外で人、物の移動が盛んになり、海外から口蹄疫などの家畜伝染病が持ち込まれる危険性が高まります。
- ◆ 国内、府内及び個々の農場内への家畜伝染病の侵入防止について関係者全員で心掛けましょう。



- ◆ 本病の発生地域への渡航は可能な限り自粛してください。
- ◆ 万一、海外へ渡航する際は、畜産関連施設への立ち入りは自粛願います。畜産関連施設に立ち入ったり、現地で動物に接触した場合には、病原体が衣服や靴底に付着するおそれがあります(土の付着した靴を収納して持ち込む際にも)。日本に到着後、直ちに動物検疫所カウンターへお立ち寄りください。
- ◆ 国外に旅行された際には、帰国後1週間 衛生管理区域に立入ること無く衣服や靴等を交換、車両等の消毒を確実にを行い、農場内への病原体の持込防止を徹底してください。